

## 諮問事項 I

沖縄県屋外広告物条例第 12 条第 2 項に基づく許可  
(バス車体広告) について

## 諮問事項Ⅰ

### 沖縄県屋外広告物条例第12条第2項に基づく許可（バス車体広告）について

#### (1) 案件概要

1. 申請者	沖縄県豊見城市豊崎3-30（使用の本拠地 豊見城市） 沖縄バス株式会社 代表取締役社長 新川幹雄
2. 表示又は設置場所	道路を走行する車両に表示
3. 表示面積	54.7㎡
4. 広告主	沖縄バス株式会社（デザイン：株式会社ポケモン）

- 株式会社ポケモンが企画する「そらとぶピカチュウプロジェクト」の一環として実施しているバス車体広告である。
- 自動車については、条例第7条第2項第5号で適用除外の基準（側部：1側面につき2㎡以下、後部：1㎡以下）が定められているが、本案件は適用除外の基準を超えている。
- 当初、使用の本拠地が那覇市であったため那覇市で許可されていたが、使用の本拠地が豊見城市へ移転したことに伴い、県での許可が必要となった。  
※使用の本拠地とは、車検証に記載される「使用の本拠の位置」と同じ

## 報告事項 I

### 沖縄県景観施策の取組について

市場  
(マチグラー)の  
活用



美しい山並みや  
緑の連なる  
風景を守る



伝統集落・歴史的  
まちなみの風景の  
形成・育成

沖縄らしいテーマを  
持った魅力ある  
空間の創出

季節のうつろいや  
生活を感じさせる  
風景づくり

多彩な魅力を集めた  
リゾートエリア

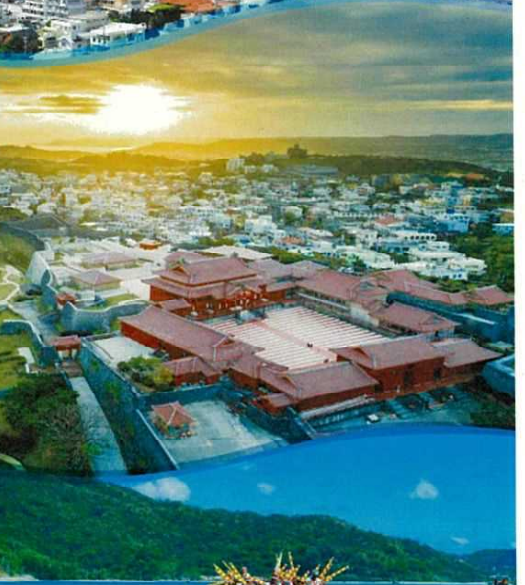
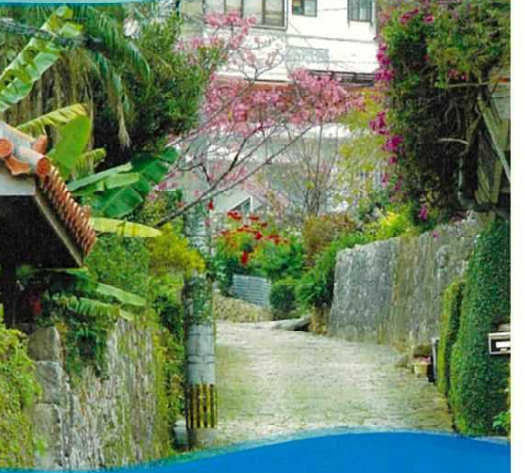
夜景の  
ビューポイント  
づくり



自然景観や  
歴史的風土を  
活かす風景の創造



# 未来につながるわったー自慢の 「美ら島風景づくり」



“美ら島沖縄”風景づくり協議会

[事務局] 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 行政棟11階(南側・市役所寄り) 土木建築部都市計画・モノレール課





いつながる  
いつながる沖縄の風景づくり





沖縄らしい景観  
まちなみづくりシンポジウム

今と未来

沖縄の風景

歌に詠まれた

自然・歴史

地域の特性

人と暮らし

公共空間

入場無料

2024 1/17 [水]

先着  
200名

WEB応募フォーム



開場 13:00 開演 13:30  
沖縄県立博物館・美術館 講堂

お申込み <https://business.form-mailer.jp/fms/09101975219165>  
WEB応募フォームまたはチラシ裏面を記入の上FAXよりお申込みください。

YouTube配信

当日会場に来られない方でも、右記のQRコードよりWEB上で視聴できます。



<https://www.youtube.com/watch?v=Pcy272L0i9o>

お問い合わせ

丸正印刷株式会社 (担当:新城、鈴木) TEL.098-835-8181 FAX.098-835-8184

第一部 基調講演



読谷村『まーすけーい歌』にみる風景  
沖縄県立芸術大学  
音楽学部 准教授  
呉屋 淳子

第二部 事例紹介



私が詠んだ歌の風景  
沖縄県立芸術大学  
音楽学部 非常勤講師  
宮沢 和史

第三部 パネルディスカッション



まちづくりファンリテーター  
(コーディネーター)  
石垣 綾音



ランドスケープ  
空間デザイン  
多田 弘



映画監督  
東盛 あいか



琉球大学  
名誉教授  
池田 孝之

後援/内閣府 沖縄総合事務局 公益社団法人 沖縄県建築士会 一般社団法人 沖縄県造園建設業協会 特定非営利活動法人 沖縄の風景を愛する会 沖縄県コンクリート二次製品協同組合  
沖縄県赤瓦事業協同組合 一般社団法人 沖縄県木材協会 一般社団法人 沖縄県建設業協会 公益社団法人 日本建築家協会沖縄支部 沖縄県広告美術協同組合  
公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会 一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

主催/沖縄県  
[土木建築部 都市計画・モノレール課]

# 風景結々

沖縄らしい風景づくり  
フェイスブック

ふうけい ゆいゆい



キジムナー

「シーサーのある風景」  
口の開いたシーサーが福を呼び、  
口を閉じたシーサーが災いを払う  
といわれているよ!

いいね! 1,423,000人



シーサー

じゃあ、僕が福を呼ぶ方だね!



沖縄らしい風景にみんなで「いいね 」を!!

風景ゆいゆい



沖縄県都市計画・モノレール課

## 報告事項Ⅱ

那覇市におけるデジタルサイネージを活用した  
エリアマネジメント事業について（情報提供）



## 報告事項Ⅱ

### 那覇市におけるデジタルサイネージを活用したエリアマネジメント事業 について（情報提供）

事業主体：沖縄振興エリアマネジメント推進共同体  
（那覇市国際通り商店街振興組合連合会、沖縄電力株式会社、株式会社琉球新報社）

広告物許可権者：那覇市

※県はオブザーバーとして、「デジタルサイネージ運営協議会」に参加

## 事業概要

- 那覇市の国際通りを起点に、沿道商店街及び地元企業が自主的に行うエリアマネジメント事業として、非常時には防災情報や災害情報、避難誘導情報を発信できるデジタルサイネージの運用基盤を構築する
- 平時には、観光コンテンツ、気象情報、ニュース、各種イベント情報を発信。非常時には、LアラートやJアラート、地域防災無線としての活用を念頭に、災害時に情報弱者となり得る外国人観光客に対しても必要な情報を多言語で提供する